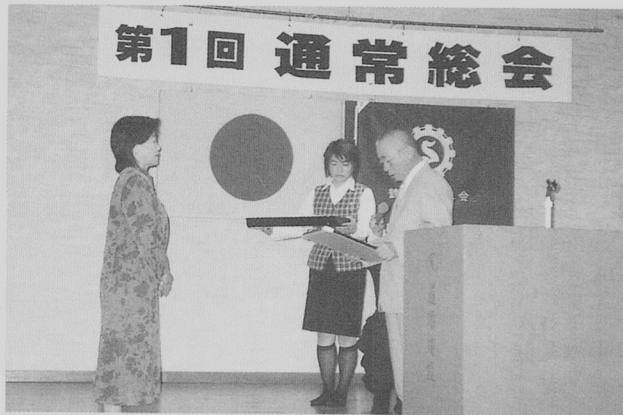


商工会報

つるのまち

— 発行者 —
 鶴の町商工会
 会長 特手祐治
 第1号
 本所 TEL 0996-82-1065
 FAX 0996-82-1192
 支所 TEL 0996-84-2062
 FAX 0996-84-4359

平成十八年度 第一回 通常総会開催



総会での表彰

第一号議案

平成十七年度高尾野町商工会、事業報告並びに収支決算承認について(監査報告を含む)

第二号議案

平成十七年度野田町商工会、事業報告並びに収支決算承認について(監査報告を含む)

第三号議案

平成十八年度鶴の町商工会、事業計画(案)並びに収支補正予算(案)承認について

第四号議案

借入金限度額承認について

第五号議案

役員選任についてを上程、審議され、原案通り全て承認されました。

鶴の町商工会通常総会が、五月二十一日(日)午後三時より、高尾野老人福祉センターで開催され、特手会長挨拶のあと、今まで功績のあった方々の表彰を行いました。本年度は県青連会長表彰一名と県女連会長表彰の二名をはじめ、優良従業員表彰として、七名の方々がそれぞれ受賞されました。その後、議長に富吉博道氏を選出して議事にはいりました。

議事終了後、市長の代理で出席された坂井常隆産業振興部長が、来賓祝辞を述べられ、その外に二名の方にも祝辞をいただき、最後に尾崎副会長が閉会の言葉を述べて、通常総会は終了しました。

表彰

県青連会長表彰

■ 青年部長

氏名	役職名	勤続年数
上原 兼一	青年部長	1年

県女連会長表彰

■ 女性部長

氏名	役職名	勤続年数
桜木 幸子	女性部長	3年
田嶋 みどり	〃	1年

商工会長表彰

■ 優良従業員

(順不同)

氏名	事業者名	勤続年数	住所
三角 とみ子	(有)丸屋	15年 6ヶ月	出水市明神町1996-2
宮内 茂	出水運輸センター(株)	15年 0ヶ月	阿久根市脇本2773
山下 祐二	(有)中島組	13年 1ヶ月	出水市西出水町1445
濱田 勝美	浜田電機	13年 0ヶ月	出水市高尾野町下高尾野1021-2
児玉 清文	(株)ハイツカ	12年 0ヶ月	出水市上鯖淵950-1
川畑 陽一	(有)天神工業	11年10ヶ月	阿久根市波留3116-4
尾ノ上 三九士	(株)ハイツカ	10年11ヶ月	阿久根市多田2168-1

恒例の夏祭り豪雨被害甚大を考慮し中止

例年行われている、高尾野夏祭りや野田郷夏祭りは、7月22日・23日の県北部を中心とした豪雨で、地元の出水市も大きな被害を受けたため、夏祭り実行委員会で慎重に協議した結果、今年については中止となりました。

鶴の町商工会 開所式



特手会長の挨拶

去る、四月一日(土)高尾野町商工会と野田町商工会が合併して、新しく鶴の町商工会が誕生し、開所式が行われました。

開所式は、鶴の町商工会の高尾野本所玄関前の広場で行われ、出水市長職務執行者の吉満重人氏をはじめ、県商工会連合会長の田島忠志氏、さらに行政の関係部課長、商工会長を含めた商工会役員など多数の出席者がありました。

式の中では、特手会長が決意を込めた挨拶と今までの御礼を述べて、来賓の方々からは祝辞をいただきました。

そして、シンボルとなる鶴の町商工会館の看板の除幕や、テープカットを厳かに又、華やかにおこなったあと開所式は終了しました。



テープカットをされる皆さん
(中央が吉満重人職務執行者、右が田島県連会長、左が特手会長)

鶴の町商工会新役員決まる

5月21日開催の通常総会で、今後3年間の役員として次の方々が承認されました。

役職名	氏名	住所	業種
会長	特手 祐治	野田	土木工事業
副会長	尾崎 正門	高尾野	土木工事業
〃	田下 豊	野田	食肉製造業
理事	松元 喜代蔵	高尾野	クリーニング業
〃	釜 義治	〃	貸家業
〃	松元 正一	〃	菓子製造小売業
〃	岩井 孝治	〃	建築材料小売業
〃	郷田 建一	〃	保険業
〃	本城 利明	〃	蒟蒻製造業
〃	竹下 末義	〃	畳製造業
〃	下山 長生	〃	造園業
〃	高崎 正風	〃	製材業
〃	浜田 光教	〃	塗装工事業
〃	小田 義孝	〃	自動車整備業
〃	野原 実	〃	飲食業
〃	松元 浩文	〃	米穀類小売業
〃	窪 三十志	〃	土木工事業
〃	川内 秀雄	〃	石油類販売業
〃	宗 像三智也	野田	建築資材製造販売
〃	上原口 茂	〃	酒小売業
〃	外戸口 義人	〃	精米業
〃	池田 晃一	〃	タイヤ販売業
〃	橋口 光義	〃	畜産業
〃	道上 正己	〃	畜産業
〃	中野 武雄	〃	クリーニング業
理事 青年部長	中野 健一	〃	クリーニング業
理事 女性部長	神 光子	高尾野	酒造業
幹事	尾籠 伸幸	〃	司法書士
〃	東 利雄	野田	新聞販売業

就任あいさつ



鶴の町商工会 会長 特手 祐治

残暑が厳しい今頃ですが会員の皆様方はいかがお過ごしでしょうか。先日の豪雨により被災された方々へは心より御見舞いを申し上げます。

新生鶴の町商工会も発足以来五ヶ月を経過致します。会員、役員員の御協力で何とか運営しているところですが、今夏最大のイベントとして市民の皆様が楽しんでいただけたら幸いです。中止に到り、残念でありましたが来夏の開催を夢みながら待つことに致します。向後九月十日に会員と御来賓の親睦、融和と体力づくりを目的にグラウンドゴルフ大会を開催致します。会員奮っての参加をお願いします。

さてこれからの商工会運営について私の考え方を申し上げてみたいと思います。

一、会員相互の親睦と融和、協調を計りながら市民に親しみと喜んでいただけるお店の経営。商工会職員の中には優秀な人材がいます。いつでも気軽に御相談、御利用下さい。

二、商工会運営基盤の充実。国、地方の財政状況は依然として厳しい者があり、会としても自主財源の確保について真剣に考える時と思えます。会員が互いに協力し、知恵と汗を出し合い何か会の運営にプラスになることはいないか取り組んでみたいと思えます。

三、会員増強と維持の確保。会員の高齢化は必然的に巡ってきます。いつまでも会員として頑張ってもらえることが理想ですが、後継者のことや体力、気力の他諸々の問題からみあうものです。

新しい会員の発掘も大事なこととなります。近隣に事業所ができてきたり、商売を開店された方がありましたら会へお知らせ下さい。

商工会では今迄の会館内での面談、指導から循環指導の方法へ力を入れ、高齢者の会員サービスへも対応していきますので御気軽に何でも御相談、御利用して頂いて会の存在意義が広く会員及び市民に認識して頂く努力をする所存です。会員各位の御健勝と御繁栄を祈念し、併せて残暑御見舞いを申し上げます。



青年部 部長 中野 健一

四月一日に高尾野、野田の二つの商工会が合併し、新しく「鶴の町商工会」が誕生いたしました。

鶴の町商工会青年部の初代部長をおおせつかりました中野健一と申しまし、高尾野で生まれ、野田で

育った私が最初の部長というの、なにか縁を感じ、同時に責任も感じておりますが、高尾野、野田の青年部員、そして親会、女性部、関係各位の皆様の御協力をいただきながら、行事、イベント、研修、勉強会など、新出水市の市民の皆様にも「商工会青年部があつてよかった。青年部がないと困る」と思っていただけのような活動をしていければと考えております。

青年部に入り、私は多くの方々にお会いする機会を得ることが出来ました。そして、何事も「基本」が大切なのだということも学ばせていただきました。今、多くの若き経営者が将来に少なからず不安を抱えています。過去の事例から未来を予測するのが難しくなってきたからです。先が見えないからこそ、求められているのが「基本の大切さ」ではないかと思っております。当たり前のことを当たり前に行うこと。挨拶をすること。商工会青年部が、若き経営者として「基本」を大切にしている集団でありたい。これが私の目指していききたい青年部の将来の姿です。

合併して初めての夏祭りはぜひ成功させたいと思っておりますが、ご承知の通り、七月二十二日(二十三日)に鹿児島県北部を襲った集中豪雨水害で、ほとんど夏のイベントが中止になってしまいました。合併元年に高尾野、野田の商工会員の方々と汗をかきながら親睦を深めていきたくただけにとっても残念でしたが、生まれたばかりの「鶴の町商工会」そして「商工会青年部」が、地域に溶け込み愛されるように、そして家業も発展していけるように日々努力を重ねてまいりたいと思えます。



女性部 部長 神 光子

今年の夏も遅ればせながら明け、猛暑が続いております。地元の皆様方には、私共大変お世話になり何時も有難く思っております。

副部長という役職を二期、及ばずながら務めさせていただきましたので、四月の改選で部長に入つたと電話を頂いた時は、娘の家の引越しの手伝いで、疲れ切った身体に思わずエツと声も出さず電気が走りまわりました。部長に決まっただけは、如何にお断りしても聞き入れてもらえないものと感じ、致仕方なく引受けることにしました。

事務局の方々、役員の皆様方にご迷惑をかけながら、早や四ヶ月経過致しました。私も個人的な事ですが、実母の不幸もありまして家族して留守中、百年に一度という水害が発生したと知らされ、びっくり致しました。豪雨に見舞われました皆様方に心より御見舞い申し上げます。

従いまして、この夏の行事で例年行われております夏祭り、二十四時間伝が中止となりました。静かな暑い夏でございます。残りの期間、皆様方に御指導を仰ぎながら務めさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

部会・委員会構成も決まる

第2回理事会で次のように決定しました。

■ 3部会構成

	建設・工業部会	商業部会	サービス業部会
部会長	窪 三十志	岩井 孝治	中野 武雄
副部会長	宗 像 三智也	外戸口 義人	小田 義孝
幹事	浜田 光教	松元 正一	野原 実

■ 金融審査会

役職名	氏 名	
委員長	特手 祐治	
委員	尾崎 正門	田下 豊
	下山 長生	東 利雄



6月4日(日)商工会の日の活動として青年部・女性部合同でごみ拾いを行いました。合併し初めての活動でしたが、青年部・女性部(旧高尾野)が高尾野本所を起点、青年部(旧野田)は野田支所を起点にスタート、お互いの部員が出会うまでの間、たくさんのごみ・空き缶を拾いました。女性部(旧野田)は野田郷駅の花植え、駅から野田支所間のごみ拾いを行いました。



商工会の日



笑いは獲ったどー (特手君)



南君、県大会でも頑張れ!

午後からは青年部はソフトボール大会、女性部はミニバレー地区大会で汗を流し他地区との交流を図りました。その後の懇親会で更に交流を図り、笑い声の絶えない有意義な一日となりました。

講演会は国民生活金融公庫川内支店長の園田尚宏氏が「経済・金融情勢」というテーマで話がありました。

青年部だより

4月7日(金)に設立総会を開催しました。中野部長(野田)、上原部長(高尾野)あいさつの後、第1号~第3号議案が原案通り承認可決されました。第4号議案の役員改選では中野健一部長以下、下記の方々が新役員として選出されました。



中野健一 新部長

よろしくをお願いします。

部 長	中野 健一 (有限会社 大洋クリーニング)
副 部 長	松田 祐一 (有限会社 メイコー)
	上原 兼一 (ミートショップ上原・焼肉夢路)
親睦委員長	瀧下 隆 (有限会社 瀧下造園)
研修活動委員長	松下 勇治 (有限会社 松下住建)
スポーツ委員長	道上 兼正 (道上養豚)
会 計	瀬戸上清志 (南日本新聞 野田販売所)
	表迫 和成 (表迫不動産)
幹 事	湯田 弘太 (湯田好江司法書士事務所)
	特手 建磨 (株式会社 福井組)

青年部員募集

青年部は若手経営者や後継者の研鑽・交流の場です。地域を担う人材育成とヒューマンネットワークづくりを目的としています。また、他団体にはない異業種交流の場でもありますので、是非ご加入ください。加入者は満40歳未満の経営者・後継者・従業員(特別会員)です。



はーるばる来たぜかーみやくうー♪
今年も行ってきました!

本年度加入部員

登尾 秀樹
(いこい食堂)

出水地区青年部・女性部合同研修会

野田農村環境改善センター

六月十一日(日)午前九時三十分から開催され、中野地区青連会長、渋谷出水市長、特手地区連会長の挨拶の後、青年部による「若い経営者の主張大会」が行われました。野田地区から特手建磨君、高尾野地区から南貴憲君が出場しました。結果は中の市での青年部活動を中心に堂々とした弁論を発表した南貴憲君が優勝、九月の県大会に出場することとなりました!(結果は次回の会報にて)

新規加入会員紹介

(平成17年6月～平成18年6月迄)

氏名	事業者名	住所
溝上 浩一	溝上 木材	高尾野町江内4159
山下 康幸	(有)大和プランニング	高尾野町上水流1398-1
田下 勉	野田郷村おこし屋	野田町下名145

女性部より連絡

4月28日(金)に総会を開催し、神光子部長(高尾野)以下、下記の方々が新役員として選出されました。今後いろいろな行事を協力しておこなってまいりますのでよろしくお願いいたします。

部 長	神 光 子				
高尾野地区	副 部 長	軸 菌 早 苗	野田地区	副 部 長	堤 薫
	会 計	野 村 ヨシエ		会 計	中 島 クガ
	常任委員	橋 元 幸子		常任委員	池 田 貞子
	//	柏 木 勝代		//	竹 林 みえ子
	//	浜 崎 いち子		//	外 戸 口 秋子
	//	本 城 昭子		//	小 山 京子
	//	鈴 木 京子			
	監事委員	田 嶋 みどり		監事委員	桜 木 幸子



知って得する利子・保証料補給補助金制度 (出水市中小企業振興資金融資制度) (平成18年8月1日 現在)

1. 資金の種類及び融資条件

資金の種類	資金用途	融資限度額	融資期間	償還方法	融 資 利 率	保 証 人 等
小口資金	運転資金	500万円	5年以内	元金均等	県制度融資利率+0.2% (標準金利) 2.6%	①個人は無し ②法人は代表者のみ ③鹿児島県信用保証協会の信用保証付き
経営安定特別資金	設備資金	3,000万円	10年以内	月賦返済		

2. 対象要件

- ① 市内に住所又は事業所を有し、同一事業を引き続き6ヶ月以上経営している中小企業者であること
- ② 納期の到来している市税を完納していること
- ③ 商工会のあっせんを受けて借り入れすること

3. 補助額

- ① 利子補給 1.2% (小口は5年以内、経営安定特別資金は10年以内)
- ② 保証料補給 融資を受けた日から180日以内は融資額の1%
融資を受けて181日目から融資期間満了までは融資額の0.25%
- ③ 保証料補給 (鹿児島県中小企業振興資金)
融資を受けた日から180日以内のみ0.75%

☆今回の豪雨災害に対しては市の制度資金について全利子補給となる等特別措置があります。

※その他詳しくは商工会へお問い合わせ下さい。